ISSN 0387－7280

国際日本文学研究集会会議録（第18回）

PROCEEDINGS OF THE 18th INTERNATIONAL CONFERENCE ON JAPANESE LITERATURE

（1994）

国文学研究資料館
NATIONAL INSTITUTE OF JAPANESE LITERATURE
情報資料室

PROCEEDINGS OF THE 18th INTERNATIONAL CONFERENCE ON JAPANESE LITERATURE

1994

National Institute of Japanese Literature

1-16-10, Yutaka-cho, Shinagawa-ku,

Tokyo, 142

第18回

目　次

挨　拶　佐竹昭廣 …… 3

研究発表

フランス語訳から見た井原西鶴 —『好色五人女』巻三おさんの人物造形について —　畑中千晶 …… 9

太平記の死の様相と論理　崔文正 …… 23

西洋詩歌と和歌の無常観　Alexandre DOLIN …… 48

「怪しい神」に誘われて —『蓬莱曲』の「鬼」を読む —　蘭明 …… 59

永井荷風と『紅楼夢』　呉佩珍 …… 69

近代日本における修辞学研究の特質 その一つ西洋の修辞学変遷の再現　Massimiliano TOMASI …… 91

幕末・明治期の「蒙求」　相田満 ……109

写本『魯齊亜國睡夢談』について　生田美智子 ……134

昌平黌北寮殺人事件　ロバート・キャンベル ……152

公開講演

「英日国文学研究語彙リスト」の作成を試みて 東西の対比　藤原鎭男 ……166

わがごとくわれを思はん人もがな — 中世フランスから見た王朝の「恋」—　Royall TYLER ……180

記　録

第18回国際日本文学研究集会 ……197

参加者名簿 ……198

国際日本文学研究集会委員名簿 ……202

挨　　拶

佐　竹　昭　廣

久しぶりで、すがすがしい秋晴れに恵まれました。お忙しい中、お集まりいただきまして有り難うございます。今日から二日間、国際日本文学研究集会を開催いたします。昭和52年、1977年11月から始めました当館の最も重要な年中行事のひとつです。今年は第18回を迎えます。

研究発表の部は９名、お手元のプログラムにありますように、興味深い表題が並んでおります。明日の午後の講演会では、今年度、国文学研究資料館客員教授として御来日中の、オーストラリア国立大学ロイヤル・タイラー教授、国内からは藤原鎮男客員教授の御講演をお願いしております。講演を御快諾いただきました両先生に、厚く御礼申し上げます。

この集会のプログラムは、資料館内外の委員によって構成される委員会で、検討していただいております。その都度新しい工夫も盛り込まれているようで、委員の方々に感謝申し上げます。また、今日明日の研究発表の座長をお勤め下さる三先生も、御苦労ですがよろしくお願い申し上げます。

ではこれから、研究発表に入りたいと存じます。

発　行

平成７年10月

編集兼発行者

国　文　学　研　究　資　料　館

〒142 東京都品川区豊町１－16－10

電話（03）3785－7131㈹

FAX（03）3785－7051

印刷所

睦　美　マ　イ　ク　ロ　株　式　会　社

〒135 東京都江東区東陽１－16－12

電話（03）5690－7275